

第47回

日本循環制御医学会

The 47th Annual Meeting of Japan Society of Circulation Control in Medicine

総会・学術集会

プログラム・抄録集



2026.6.19(金) » 20(土)

福岡中央病院 中央ホール

大会長

岸 拓弥

国際医療福祉大学大学院 医学研究科 循環器内科学

目次

大会長挨拶	P. 01
開催概要	P. 01
参加者へのご案内	P. 01
座長・演者の方々へのご案内	P. 01
会場案内	P. 01
フロアマップ	P. 01
日程表	P. 01
プログラム	P. 01
抄録	P. 01
日本循環制御医学会 役員名簿	P. 01
日本循環制御医学会 会則	P. 01
協賛企業一覧	P. 01

大会長挨拶

第 47 回日本循環制御医学会総会・学術集会

大会長 岸 拓弥

(国際医療福祉大学大学院医学研究科循環器内科・福岡薬学部 教授)

このたび、第 47 回日本循環制御医学会総会・学術集会を 2026 年 6 月 19 日（金）、20 日（土）の 2 日間、福岡県福岡市中央区の福岡中央病院中央ホールにおいて開催させていただくこととなりました。

本学会は、循環器内科や心臓血管外科、麻酔科、そして基礎医学の専門家が「循環を制御する」という共通言語のもとに集う領域横断的かつ臨床と基礎医学が融合する、他にはない稀有な特色を持つ学会です。前回の旭川大会では、基礎医学の視点から「フロンティア」を模索しましたが、今回の第 47 回では、今一度本学会の存在意義を見つめ直し、大会テーマを「原点回帰 原石発掘」といたしました。

昨今、学術集会の形式は多様化しておりますが、本学会の本質は、異なる専門領域の医師や研究者が膝を突き合わせ、一つの事象に対して多角的な視点から熱く議論を交わすことにあります。そこで今大会では、以下の 3 つを大きな特徴として掲げました。

・全員が同じ会場に集結

会場をあえて一つにし、参加者全員が同じ発表を共有して一体感のある学術空間を創出

・一般演題が中心のプログラム

会員の皆様の、特に若手研究者の日々の研究成果が主役

・豊富なディスカッションの時間

発表後の質疑応答に潤沢な時間を割くことで、徹底的な学術的討論を行い、その中から次世代を担う若手研究者の才能、すなわち「原石」を発掘・育成

会場となる福岡中央病院は、2025 年 12 月に開院したばかりで、福岡市の中心部である薬院に位置しております。福岡空港や JR 博多駅から地下鉄でダイレクトにアクセスでき、非常に利便性の高い場所です。また、会場周辺の天神・薬院エリアは、福岡ならではの豊かな食文化や活気あふれる街並みを楽しめる拠点でもあります。

初夏の福岡に、全国から情熱を持った多くの皆様にお集まりいただき、原点に立ち返った熱い議論が展開されることを心より期待しております。皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

開催概要

大会名	日本循環制御医学会総会学術集会
会期	2026年6月19日(金)～20日(土)
大会長	岸 拓弥(国際医療福祉大学大学院医学研究科循環器内科・福岡薬学部 教授)
テーマ	原点回帰 原石発掘
会場	福岡中央病院中央ホール
運営事務局	特定非営利活動法人リアルワールドデータを構築し明日の医療を支援する会 コンベンション事業部 〒810-0001 福岡市中央天神4-6-28 天神ファーストビル7階 TEL: 080-3905-8745 (平日 10:00～16:00) E-mail: info@jsccm47.jp

参加者へのご案内

参加者の皆様へ

1) 参加受付

当日は、参加受付窓口およびプリンターのご準備はございません。

視聴および学会に参加される場合は、いずれも参加登録が必要となります。

本学会のホームページの参加登録ページより登録をお願いします。

6月1日以降にマイページに掲載されております名札（A4）を印刷し、ご持参ください。

ネームカードケースをご準備しておりますので、ご持参いただきました名札を4つ折りにしケースに入れてご着用ください。

お忘れの方は、会場病院近くのコンビニエンスストア等で印刷をおねがいいたします。

<参加登録期間>

前期参加登録：2026年3月30日（月）～2026年6月9日（火）

後期参加登録：2026年6月10日（水）～2026年6月20日（土）

<参加費>

参加費の税金区分：会員は「不課税」、非会員は「税込」

参加費区分	前期参加登録	後期参加登録
医師・一般（会員） ^{※1}	10,000円	11,000円
医師・大学院生（非会員）	12,000円	13,000円
企業関係者（非会員）	12,000円	13,000円
メディカルスタッフ	2,000円	3,000円
名誉会員	無料	無料
研修医・学部学生 ^{※2}	無料	無料

※日本循環制御医学会は免税事業者であり、未登録のためインボイスの発行はできません。

※1 会員（日本循環制御医学会）の方は、参加登録の際に会員番号の入力が必要です。

会員番号をお忘れの場合は、下記の学会事務局までお問い合わせ頂きますようお願いいたします。

【日本循環制御医学会事務局】

徳島大学大学院医歯薬部 麻酔・疼痛治療医学分野内

〒770-8503 徳島市蔵本町3丁目18-15

circulationcontrol@jscm.org

※2 学部学生は学生証を、研修医は研修医であることを証明できるものを、参加登録システムにアカウント作成後、事務局までメールにてお送りください。（ファイル形式：JPEG、PDF）研修医の証明書サンプルが必要な場合は、ホームページよりダウンロードをしてご利用ください。

参加者へのご案内

<ネームカード受取方法>

- ・6月1日以降にマイページに表示されますネームカード（A4）を印刷し、ご持参ください。
- ・会場でのネームカードの配布はございませんので、ご注意ください。
- ・会場内ではネームカードをホルダーに入れて（印刷したネームカードを4つ折りにしてください）見やすいところに着用の上、ご入場ください。会期中、ネームカードのない方の入場はお断りいたします。

<領収書>

参加登録システムの画面（メインメニュー）より、ご自身でダウンロード可能です。

ダウンロード期間は下記になります。

クレジット決済完了後すぐ～2026年7月31日（金）

※期間を過ぎますとダウンロードが出来なくなりますのでご注意ください。

所定の期間を過ぎてからの発行、発送などは承っていません。

2) プログラム・抄録集

ホームページに掲載しております。抄録閲覧にはパスワードが必要です。

パスワードは、参加登録されたマイページに記載がございます。

3) クローク

設置いたしませんので、ご了承ください。

4) 入会手続き

ご入会をご希望の方は、日本循環制御医学会事務局で年会費（10,000円）を納入し、氏名および連絡先を登録してください。

【入会手続き】

日本循環制御医学会事務局

徳島大学大学院医歯薬部 麻酔・疼痛治療医学分野内

〒770-8503 徳島市蔵本町3丁目18-15

circulationcontrol@jcccm.org

5) 注意事項

- ・会場内での参加者のお呼び出しは行いません。
- ・会場内では携帯電話をマナーモードに設定してください。
- ・会場内は全館禁煙です。
- ・許可のない掲示、展示、印刷物の配布、カメラ、携帯電話等での撮影、録画、録音は一切禁止します。
- ・休憩スペースが隣接しておりますので、講演の妨げになるような大声での会話はお控えください。

6) 会期中の問い合わせ先

第47回日本循環制御学会総会学術集会 運営事務局

7F 総合受付

座長・演者の方々へのご案内

演者の方へ

WEB 登壇はできませんので何卒ご了承ください。

■発表時間

セッション名	発表	質疑
一般演題（症例報告以外）	8分	12分
一般演題（症例報告）	7分	8分
特別講演	別途個別に連絡のとおり	

※発表はくれぐれも時間厳守をお願いいたします。

※計時回線のランプで発表時間終了の1分前に黄色、発表終了時間を赤色で合図いたします。

■発表は PC プレゼンテーションに限ります。

PC 受付の設置はございません。各自自身の PC をお持ち込みください。

Windows：PC 持込のみ

Mac：PC 持込のみ

接続コネクタは HDMI です。電源アダプター・変換アダプターはご自身でご用意ください。

1. スライドサイズ：ワイド画面（16：9）を推奨いたします。
2. 解像度：会場の液晶プロジェクターの解像度に合わせ、1920 x 1080 を推奨いたします。
3. 音声の出力はできません。
4. データ作成後は、必ずウイルスチェックと他のパソコンでの試写をしてください。

■発表方法

1. 発表予定時刻の **10 分前まで**にご自身で会場前方のオペレーター席まで PC をお持ちください
2. 変換アダプターが必要な方は、ご持参ください。
3. 発表開始時刻の 10 分前までに講演会場内左前方の次演者席で待機してください。
4. 資料が必要な方は、事前に印刷してご準備のうえ、時間厳守での発表にご協力ください。
演者持ち込み PC なので発表者ツール使用しても構いませんがし出力の設定が必要です。
発表者ツールを使用される場合は、外部出力の設定（拡張画面）の設定と「発表者ツールを使用する」のチェックボックスにチェックを必ず入れておいてください。
5. お持ちいただく PC が外部モニターに正しく出力されるか事前に動作確認を行ってください。
6. 再起動する場合がございますので、パスワード入力は「不要」に設定をお願いします。
7. スクリーンセ이버および省電力設定は事前に解除をお願いいたします。
8. お預かりした PC 本体は、発表終了後、会場内のオペレーター席にて返却いたしますので、速やかにお受取りをお願いいたします。

■山本賞・会長賞について

一般演題の各セッションの中から座長推薦により優秀演題を選出し、会長賞として表彰します。

会長賞の中から、最優秀演題を選出し、山本賞を贈呈します。

各賞は総会後に行われます表彰式にて発表いたします。

座長・演者の方々へのご案内

■利益相反（COI）に関する情報開示について

本学会では研究の成果を学術集会で発表する場合、当該研究実施にかかわる利益相反（COI）の状態を適切に開示することが義務付けられております。

「利益相反（COI）マネージメントに関する指針 (<https://www.jsccm.org/users/coi>) をご確認ください。当日ご発表スライドの冒頭にて利益相反状態の開示をお願いいたします。

座長の方へ

1. 担当セッション開始 10 分前までに、会場にご来場ください。
WEB 登壇はできませんので何卒ご了承ください。
2. 座長はセッション開始 5 分前に講演会場内右前方の次座長席へお着きください。
3. 進行は座長に一任いたしますが、各セッションの進行が遅れないようにご注意ください。

会場案内

福岡中央病院

〒810-0022 福岡市中央区薬院 2-6-11



■地下鉄

地下鉄薬院大通駅から徒歩約3分

■西鉄電車

西鉄薬院駅から徒歩10分

■バス

天神から天神ワンビル前7Cのりば『20番』系統乗車→南薬院下車 徒歩約1分

博多駅からJR博多駅正面B番バス停『9、10、11、15、16、17、19、214番』系統乗車→南薬院下車 徒歩約1分

フロアマップ

福岡中央病院

7F



日程表

	1日目 6月19日(金)	2日目 6月20日(土)
9:00		9:00 ~ 10:30 一般演題(症例報告) 座長：山浦 健(九州大学)
10:00		
11:00	11:55 ~ 12:00 開会式	10:35 ~ 12:15 一般演題(基礎研究3) 座長：佐藤 元彦(愛知医科大学)
12:00	12:00 ~ 13:20 一般演題(基礎研究1) 座長：金澤 英明(東京医科大学病院)	12:20 ~ 12:50 総会・表彰式
13:00		12:50 ~ 13:00 閉会式
14:00	13:30 ~ 14:50 一般演題(臨床研究) 座長：朔 啓太(国立循環器病研究センター)	
15:00	15:00 ~ 16:00 特別講演 [TBA] 座長：岸 拓弥(国際医療福祉大学大学院医学研究科) 演者：砂川 賢二(循環制御システム研究機構)	
16:00		
17:00	16:10 ~ 17:30 一般演題(基礎研究2) 座長：木下 浩之(聖隷三方原病院)	

プログラム

6月19日(金)

開会式

6月19日(金) 11:55 ~ 12:00

岸 拓弥 (国際医療福祉大学大学院医学研究科)

一般演題

6月19日(金) 12:00 ~ 13:20

基礎研究 1

座長：金澤 英明 (東京医科大学病院)

OS1 Milrinone は急性心不全モデル犬において循環動態とともに左室力学効率を改善させる

中村 優太 (湘南鎌倉総合病院)

OS2 拍動流モックによる後負荷と Impella 関連逆流の検討

鷓木 崇 (済生会熊本病院)

OS3 静脈-動脈型体外膜型人工肺 (V-A ECMO) 使用時のヒト心拍出量測定原理について

小原 章敏 (川西リハビリテーション病院)

OS4 経皮的左室補助デバイスによる循環補助は動脈圧反射を介し有効循環血液量を抑制する

大竹 正紘 (国立循環器病研究センター)

一般演題

6月19日(金) 13:30 ~ 14:50

臨床研究

座長：朔 啓太 (国立循環器病研究センター)

OS5 肺動脈カテーテルによる右室-肺動脈カップリング推定の精度検証

伊藤 芳彰 (国立循環器病研究センター)

OS6 低身長が規定する心房細動カテーテルアブレーション後再発基質可能性の循環生理的考察

富田俊一朗 (高木病院)

OS7 耳袋で測定した脈派伝搬時間 (PWTT : Pulse Wave Transit Time) からの手指 PWTT の推定

中野 良太 (九州大学病院)

OS8

急性冠症候群心原性ショックに対する高度補助循環戦略の比較

米田 奈央（済生会熊本病院）

特別講演

6月19日（金）15:00～16:00

TBA

座長：岸 拓弥（国際医療福祉大学大学院医学研究科）

EL1

演者：砂川 賢二（循環制御システム研究機構）

一般演題

6月19日（金）16:10～17:30

基礎研究2

座長：木下 浩之（聖隷三方原病院）

OS9

腎神経を温存した新規CKDモデルにおける心不全発症の評価

宮本 燎平（九州大学大学院医学研究院）

OS10

Impella 駆動下の脈圧低下に対し、左室の過伸展を疑った一例

四宮 綾美（国立循環器病研究センター）

OS11

微小軸流ポンプによる動脈圧反射を介した左室負荷軽減効果：循環シミュレータ検証

村井 花奈（国立循環器病研究センター）

OS12

高齢 HFpEF 患者の急速生食負荷とハンドグリップ負荷中の左室圧容積関係を計測した一例

稗田 道成（産業医科大学）

6月20日(土)

一般演題

6月20日(土) 9:00 ~ 10:30

症例報告

座長：山浦 健 (九州大学)

- OS13** Fontan 循環患者の急性硬膜下血腫に対する開頭血腫除去術の麻酔管理
藪手 孝宗 (徳島大学病院)
- OS14** Stone Heart に対し左房脱血による Central ECMO 導入によって左房内血栓を回避し得た一例
加藤 魁 (国立循環器病研究センター)
- OS15** 悪性高熱症の家族歴を有する口腔外科手術症例の周術期管理
藤田 創詩 (徳島大学病院)
- OS16** 全身麻酔導入時の経鼻挿管に伴い多量の鼻出血を認めた症例
松井 瞳 (徳島大学病院)
- OS17** VA-ECMO 離脱に吸入一酸化窒素が有効であった肺高血圧合併 ECPELLA 管理の1例
田中 誠磨 (済生会熊本病院 心臓血管センター)
- OS18** 全身麻酔導入後にアナフィラキシーショックを呈した1症例
高田真里菜 (徳島大学病院)

一般演題

6月20日(土) 10:35 ~ 12:15

基礎研究3

座長：佐藤 元彦 (愛知医科大学)

- OS19** 急性下肢動脈閉塞を合併した遺残坐骨動脈瘤の一例
田村 重樹 (群馬県立心臓血管センター)
- OS20** なんで SGLT2 阻害薬は心不全に効くの？
千葉 弓子 (旭川医科大学)
- OS21** 低侵襲心臓手術 (MICS) における一酸化窒素吸入療法の有効性に関する単施設後方視研究
角田 奈美 (徳島大学大学院医歯薬学研究部)

OS22 可溶性グアニル酸シクラーゼ刺激薬ベリシグアトの一般化循環平衡理論を用いた解析
鈴木 大樹（東海大学医学部附属病院）

OS23 術中心停止に至ったが明らかな後遺症なく蘇生しえた乳児の症例
入江 良彦（鹿児島大学病院）

総会・表彰式

6月20日（土）12:20～12:50

閉会式

6月20日（土）12:50～13:00

協賛企業一覧

(敬称略、五十音順、2026年5月1日現在)

アンター株式会社
株式会社メディカ出版
一般社団法人臨床医学推進機構
医療法人宗光会 今野病院
株式会社 Cubec
株式会社クロスウェル
国際医療福祉大学大学院
大正製薬株式会社
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会様
持田製薬株式会社

第47回日本循環制御医学会総会学術集会の開催に際し、上記の企業より多大なるご援助を賜りました。
ここに厚く御礼申し上げます。

第47回日本循環制御医学会総会学術集会学術集会
会長 岸 拓弥 (国際医療福祉大学大学院医学研究科)

そのスライド、 次の医師の**学び**になる。

循環器領域のスライドを探せる。

勉強会・発表資料を共有できる。

学びを、次の世代へつなぐ。



スライドを見る

今すぐチェック >



投稿する

知識をシェア >

こちらからアクセス /



<https://slide.antaajp/>

医療・健康ニーズに応じて、
人々の健康・福祉にいっそう貢献したい。



患者さんのために、わたしたちにできることがきっとある。
これからも医療・健康ニーズをとらえ、独創的な新薬を開発してまいります。



MOCHIDA

持田製薬株式会社

<https://www.mochida.co.jp/>



Life forward

かけがえのない日常のために

ベーリンガーインゲルハイムは、株式を公開しない独立した企業として、約140年にわたり人と動物の健康に取り組んできました。これまで多様な分野で培った経験やパートナーシップを生かし、未来を見据えて研究開発に注力しています。



詳細はこちらをご覧ください
boehringer-ingelheim.com/jp/



Boehringer
Ingelheim